

インドネシア小学生ための奨学金へ寄付のご協力をお願いします

インドネシアの人口は、およそ 2 億 5000 万人です。この人口に対して、約 80% の子ども達だけが、小学校までの教育を受けています。これは、5000 万人の子どもが、学校に行っていない、あるいは小学校すら卒業できないということです。

彼らは、生きるためのお金も不足しているため、自分の子ども達を学校に入れることができません。

パンダン・カレッジは、デンパサール市内にある日本語学校です。今回、インドネシアの小学校就学のために、奨学金を集める活動をしております。

計画は、12 ヶ月間、「PandanCollege から」毎月 1 人約 250,000 ルピア（約 2,500 円）奨学金をの 4 名の児童（小学生）へ給付します。

寄付者「donators」から少なくとも 1, 0 0 0 円、一回だけは可能です。

貧困は、私たちの問題ではないかもしれませんが、しかし、勉学への強い意欲を持ちながら、金銭的な問題にぶつかり、小学校という基礎教育の就学すらできない人々を助けることで、人としての社会的責任を果たし、幸福な気持ちになることができるかもしれません。

私たちの功績は、子ども達にとって重要な意味を持っています。ましてや、日本の人々への感謝の気持ちとその恩を彼らは決して忘れません。

私たちの努力に神の恵みがあらんことを祈り、子ども達を援助するために皆様からの力添えを期待しております。

添付書類は奨学金についての説明になります。この奨学金プログラムに寄付を頂いた方には、ウェブサイト (<http://beasiswa.ws/>) から登録者リストをご確認いただけるユーザーネームとパスワードをお渡しします。

ご協力頂けますよう、宜しくご検討お願い申し上げます。

パンダン・カレッジ

理事長

リチャード・スシロ